

平成 21 年 6 月 19 日

中部飼料株式会社

平成 21 年 7 ～ 9 月期の畜産配合飼料販売価格のお知らせ

平成 21 年 7～9 月期の畜産配合飼料販売価格については、以下の飼料原料・外国為替情勢などを踏まえ、平成 21 年 4～6 月期に対し、全畜種平均トン当たり 2,910 円値上げすることを決定いたしました。

なお、改定額は、地域別・畜種別・銘柄別に異なります。

飼料穀物

とうもろこしは長雨による作付遅延から大豆へのシフトで生産量減少予想から相場は強基調に推移している。投機筋のマーケット介入でさらに相場は上昇傾向にあります。

蛋白原料

アルゼンチンの旱魃による生産量の減少および中国の大量買付により大豆価格は上昇傾向が続いており、大豆粕相場も強基調にあります。

海上運賃

中国の景気刺激政策による公共投資の影響から順調な鉄鉱石輸入が続きフレートはトン当たり 60 ドルへ到達しました。

外国為替

外国為替は実体経済への不安や米国債の格下げ懸念により、やや円高に推移しております。

* お問合せ先

中部飼料株式会社 仕入部（長野） TEL：045-585-1471

以上